



祝 綾子舞を含む風流踊 ユネスコ無形文化遺産登録！

映像で見る



岡博物館 TEL22-0567 FAX22-0568

綾子舞とは

黒姫山の麓にある女谷に約 500 年前から伝承されてきた民俗芸能です。高原田と下野の2つの座元が、それぞれの芸風を守り、情熱を燃やして受け継いでいます。



綾子舞は「小歌踊」「囃子舞」「狂言」の3種類で構成されます。小歌踊は「コライ」と呼ばれる赤い布を頭に被るのが特徴です。

初期歌舞伎踊の面影を色濃く残す綾子舞は、芸能史上極めて価値の高いものと認められ、昭和 51 (1976) 年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

両座元で組織する「柏崎市綾子舞保存振興会」の指導



により、南中学校区の子どもたちなどにも伝承されています。

毎年9月の第2日曜日に伝承地の女谷で現地公演を行っています。

ユネスコ無形文化遺産登録までの歩み

- 令和2(2020)年3月 ● ユネスコ事務局へ提案書を提出
- 令和2(2020)年9月 ● 審査見送り
- 令和3(2021)年3月 ● ユネスコ事務局へ提案書を再提出
- 令和4(2022)年11月1日 ● ユネスコ評価機関から「登録」の勧告
- 令和4(2022)年11月30日 ● 政府間委員会での審議を経て、登録が決定！



ユネスコ無形文化遺産

ユネスコが、無形文化遺産の保護に関する条約に基づいて登録する、芸能や祭り・工芸技術などの「形のない文化財」のこと。

綾子舞は 40 件の民俗芸能とともに、華やかで人目をひく「風流」の精神を体現した「風流踊」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

気軽にご相談ください /

私たち 民生委員・児童委員 です

☎福祉課 TEL41-5650 FAX21-1315

12月1日に全国一斉改選が行われ、市では、新たに206人の委員が委嘱されました。

民生委員は「あなたの隣の相談相手」として、福祉に関する困り事の相談に乗り、適切な支援機関につながります。



話せば気持ちが **楽** になる。

まずは、相談 してみましょう

ケース
1

高齢の夫の介護を一人で担う妻からの相談

80代の女性から、夫（80代）の介護を一人で行うのが大変で、精神的に苦しいと相談を受けました。

▶どんなことに困っているかお話を聞き、介護保険の利用などを助言しました。また、介護保険の利用に向けて、地域包括支援センターや市役所に連絡しました。

ケース
2

年金暮らしの高齢者からの生活相談

一人暮らしの高齢者から、年金が少なく、生活が苦しいと相談を受けました。

▶働く意欲があれば、シルバー人材センターなどで働くことができるため、就労支援を行う機関につながりました。就労が難しい場合は、生活福祉資金の借入れや、生活保護制度の利用について紹介します。

ケース
3

単身高齢者からの家事支援の相談

妻に先立たれた一人暮らしの男性。食事やごみ出しなどの家事に苦勞していると相談を受けました。

▶本人に経済的な余裕があれば、民間の配食サービスや清掃サービスなどを紹介します。本人の心身の状況によっては、介護保険サービスの利用も検討します。

ケース
4

不登校の子どもを持つ母親からの相談

中学生の子どもが、学校を休みがちになり、昼夜逆転の生活をして困っていると相談を受けました。

▶家庭訪問をしたり、学校と情報共有しながら、お子さんやご家族と関わりを持ちました。「見守っているよ」というメッセージが伝わるように活動しています。

こんな活動もしています

コツコツ貯筋体操に参加



和気あいあいとした雰囲気でお話も弾みます。毎週顔を合わせることで、ちょっとした変化にも気が付きます。（東地区）

お弁当宅配



コミセンと連携し「お変わりありませんか」と声をかけながら、地域の高齢者に届けています。地元小学生のメッセージカードも添えられ、喜ばれています。（中央地区）

「優しくなったね」と言われます

1人暮らしの高齢女性。近所の方から「3日間電気が点いたままなの。大丈夫かしら」と相談がありました。市内に住む弟さんと一緒に家に入ると、お風呂場で倒れていました。正直、最悪のことも想定しましたが、何とか助けようと、救急車が来るまで必死に救命処置を行いました。無事に回復され、心からホッとしたのを覚えています。

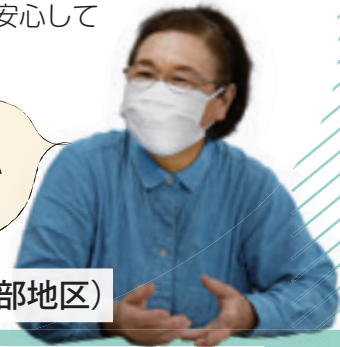


民生委員になってから、介護施設で働き始めました。医療や介護の知識も学べるので、活動に役立っています。高齢者と接する機会が多いから、家族から「優しくなったね」と言われます。

長澤史朗さん（中央地区）

人情に支えられています

視覚障がいがある1人暮らしの男性。電気を止められ、鍋でご飯を炊くので焦がしてしまうこともしばしば。火災も心配でした。訪問の際は、食料品を差し入れしていました。同級生の電気屋さんが電気を通してくれたり、顔なじみのガス店が火災を感知するコンロを取り付けてくれたりと周囲も気に掛けてくれました。今はお弁当の宅配なども利用して、見守りの目を増やしました。地域の皆さんと行政の援助を受けて、以前よりも安心して生活ができています。



普段から「どうしてる？」と声をかけ合い、近所づきあいを大切にしています。

田村さい子さん（西部地区）

インタビュー

民生委員・児童委員の皆さんにお話を聞きました

宅配サービスの利用で買い物も安心

80代の1人暮らしの女性。買い物は、近所の方の車に乗せてもらっていました。「いつまでも甘えて買い物に連れて行ってもらうのは…」と、訪問時に相談を受けました。スーパーの移動販売を検討しましたが、わずかに圏域外で利用できません。そこで、食材や日用品を家まで届けてくれる宅配サービスを利用することにしました。注文を書いた紙を取りに来てくれるので、便利で安心。とても喜んでくれました。

買い物に行けない高齢者が増えています。便利なサービスも紹介しながら支援していきたいです。



ゆきこ 駒野幸子さん（西中・中通地区）

1人で介護を続けていると、外出できず、友達とも会えず、ストレスが溜まります。介護をしている人にも気を配るよう心がけています。

野口悦子さん（西中・中通地区）

ジャングルキッズ（元気館）を視察



ジャングルキッズを訪れ、感染症対策や講座などの説明を受けました。お子さんのかわいい声に元気をもらいました。（主任児童委員）

新道小学校での絵本の読み聞かせ



絵本の読み聞かせを通じて地域の子どもたちと交流を深めます。委員が選ぶとおきの一冊に、わくわくしながら耳を傾けています。（南部地区）

あなたのまちの 民生委員・児童委員

12月1日の委嘱状交付式で撮影しました。



◀市 HP で委員名簿を
確認できます



西部地区



松浜地区



西中・中通地区



中央地区



中・南鯖石地区



北条地区



高柳地区



比角地区



東地区



南部地区



西山地区



枇杷島・半田地区

「縁」を大切に、楽しく活動しています

40代で委員活動をスタートしてから27年。地域の人たちの元気のために、活動を続けてきました。中越地震と中越沖地震の2つの震災では、水やガス、電気も無い中、近所同士で助け合う姿に地域の絆を強く感じました。これまでに市の民生委員児童委員協議会では約60団体の視察を受け入れ、震災時の体験を伝えてきました。民生委員になったから出会えた縁がたくさんあります。仲間同士、楽しく活動することを心がけています。高齢者世帯が増えています。住み慣れた地域で、健康で生き生きと過ごせるよう、関係機関と連携しながら取り組んでいきたいです。

市民の皆さん、民生委員には守秘義務がありますので、安心して相談してくださいね。

柏崎市民生委員児童委員協議会
会長 本多満理子さん



CASE No.39



企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学

心身ともに豊かに暮らせるよう、高齢者の生活環境をチェンジ!

KEY PERSON

新潟工科大学 生活環境・空間デザイン研究室 准教授 **黒木 宏一**さん

新潟工科大学の黒木宏一准教授の研究テーマは、高齢者が心身ともに豊かに生活できる環境・空間づくりです。

空き家をコンバージョンして 高齢者が暮らしやすい生活環境に

高齢化社会が進む中、今後ますます必要となっていくのは、高齢者が独りにならないよう、数名が集まって時間を

シェアできる多目的スペースや、縁側でのんびり日向ぼっこができる環境など、“穏やかで心が落ち着く”空間の創造であると、黒木准教授は考えています。

「例えば、施設を新たに建てるだけでなく、空き家を高齢者施設にコンバージョンすることで、懐かしい環境が提供できます。そしてそれは空き家問題の解消にもつながることでしょ

う」
老後の生活を少しでも快適に過ごしたい…、誰もが持っているそんな願いが解決できるよう、現在、新潟県内に在住の65歳以上の方を対象としたアンケート調査を実施し、高齢者が求めている空間づくりについて、結果を集計している最中です。黒木准教授の研究から、私たちの老後の暮らし方につながる発見があるかもしれません。

介護から派生する課題を 建築で解決できる未来に向かって

「実はおばあちゃん子だったんです(笑)。大学時代から建築分野の研究をしていましたが、祖母の介護が必要になった時に、自分の研究が何か役に立つのではないかと感じ、高齢者施設に関する研究を始めました。私のゼミに参加する学生も、自身の祖父母を思いながら勉強に励む学生が多いですね。様々な問



高齢者が心身ともに快適に過ごせる居住空間について学生たちと討議する黒木准教授

題を建築で解消するために、常に考えながら学生生活を送ってほしいと思います」と自身のエピソードを交えながら、学生たちにエールを送ります。

「今後は、人生の最後を自宅で穏やかに迎えられるような環境や仕組み、施設のあり方について、さらに研究を深めていきます」

多くの人が心も体も健康に老後を過ごすことができる未来のため、黒木准教授らの研究は続きます。

市民のみなさんにひとこと

自分が歳を取った時のことをイメージしながら生活環境を整えることが、これからの生活を豊かにすると思います。若い人ほど難しいかもしれませんが、一度イメージしてみてください!

誰でもいつかは迎える老後。快適な生活空間で過ごせるよう、学生たちと思索しています。



新潟産業大学からお知らせ 『第5回柏崎学シンポジウム』を 開催しました

新潟産業大学附属柏崎研究所では、地域課題の解決及び振興に寄与することを目的として、毎年シンポジウムを開催しています。

今年度のテーマは「暮らしと地域を豊かに結ぶために～歴史・文化の拠点、地元酒蔵の魅力学ぶ～」です。

11月12日(土)は原酒造様、26日(土)は阿部酒造様にご協力いただき、それぞれの酒蔵をメイン会場とした酒蔵シンポジウムや市内のザ・シャンカーラ様、kitchen105様のフレンチとのペアリングなども行い、地元酒蔵の魅力と日本酒の新しい楽しみ方を再発見する機会となりました。



大学HP



新潟工科大学からお知らせ 科目等履修生を募集



大学HP

- ▼入学資格… ●工学部=高等学校・中等教育学校を卒業した方、またはこれと同等以上の学力がある方 ●大学院工学研究科=大学を卒業した方、またはこれと同等以上の学力がある方
- ▼出願期間… ●前期入学(4月1日～) = 2月28日(火)まで
●後期入学(9月下旬～) = 8月31日(木)まで
- ▼授業料… 1単位2万円×単位数 ※テキスト代などにかかる費用は自己負担
- ▼出願手続… 出願期間中に次を直接または郵送で新潟工科大学学務課(〒945-1195 藤橋1719)へ
①入学願書(大学指定用紙) ②履歴書 ③医師の健康診断証明書
④最終出身学校の卒業証明書と学業成績証明書 ⑤検定料5千円(指定口座へ振込)
- ▼新型コロナウイルス感染状況により遠隔授業となる場合があります。
- ▼問い合わせ先/学務課TEL.0257-22-8101